豊かな食生活に貢献します。
FRESHLY 生鮮市場 稚内店
ホームページで最新のチラシ情報が見れます！
スマホのカメラでQRコード読み取りホームページでチェック!
営業時間 10:00～19:00
稚内市朝日5丁目11番7号
TEL. 0162-33-2449

天気予報

きょう（20日）	明日（21日）	明後日（22日）
北の風	北東の風	西の風
波2メートル	波1.5メートル	波1メートル
降水確率30%	降水確率50%	降水確率20%
気温－3度/1度	気温－3度/0度	気温－4度/3度

日刊宗谷

2024年（令和6年）3月20日（水曜日）
購読料1ヵ月1500円
定価1部80円消費税込
日刊（月曜休刊）

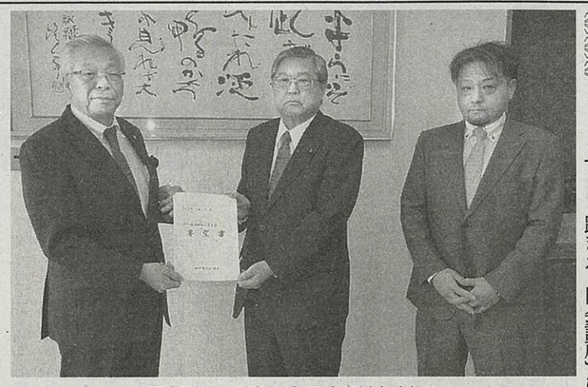
購読・広告（営業部）☎0162—23—5010
記事・写真（編集部）☎0162—23—5011
FAX0162—23—5012
発行所 稚内市開運2丁目1番8号 株式会社 宗谷新聞社

入学・進学おめでとうございます
返礼品は北海道ゆめぴりか
手軽なお米券をどうぞ
㈱そうべい

南地区に〝賑わい〟を
稚内商工会議所

稚内市に要望書
市民交流の場の整備など

稚内商工会議所は18日、市長応接室で、稚内市に南地区再開発に関する要望を実施。中田伸也会頭、南地区再開発調査検討特別委員会の本山哲司委員長が工藤広市長に要望書を手渡した。中田会頭は「南地区にかつての賑わいを取り戻すため、繁華街や金融機関、大型商業施設など都市機能施設が集約する南地区の将来を見据えた振興に早期に着手して頂きたい」と語った。


要望書を手渡す中田会頭（中央）ら

市内では、人口減少や少子高齢化が進行するなか、南稚内駅を中心とする地域（南地区）では、稚内海員会館の閉鎖をはじめ、空家・空地の増加などによる都市の空洞化が進んでいる。稚内市が、まちづくりの方向性などを示す稚内市立地適正化計画を策定したことを踏まえ、同会議所では、昨年3月の通常議員総会で、南地区についての調査・検討するための南地区再開発調査検討特別委員会の設置を決め、委員6人、オブザーバー2人で構成。今年2月まで8回に亘り会議を開催。その検討結果を中田会頭に報告し、稚内市への要望に至った。

市に対する要望では①イベント、コンベンションに対応する施設機能を有する市民交流の場の整備を図り、民間事業者からの提案を募るなど様々な整備手法の検討②地区内への民間投資の促進を図るため、各種助成制度の創設・拡充や施設建設に関しては近隣環境に十分配慮しつつ各種規制緩和など必要な措置を講ずること③南地区の現況調査を実施し、必要な土地・建物は先行取得を行うこと。閉鎖の稚内海員会館は早期に解体し、跡地利用開放するなど有効活用を図ること④今後想定される市有施設の整備に当たっては南地区への集約・移転することと伝えた。

要望を受け、工藤市長は「中央、南地区もそうだが形状が長いということもあり、簡単に再開発が進まない。ただ、まちを発展させたいという思いは変わらないので、引き続き我々もしっかりと取り組み、皆さんにも色々な知恵を貸して頂きたい」と述べた。

羽根の赤い羽根共同募金
一般歳末目標額を達成
委員会事務局 多くの協力に感謝

宗谷地方共同募金委員会（事務局・道社協宗谷地区事務所内）では、昨年度の赤い羽根共同募金運動の結果をまとめた。一般募金、歳末たすけあい募金ともに目標額、昨年度実績を上回った。神田靖子事務局長（道社協宗谷地区事務所長）は、「町村の皆様の心温まる沢山のご協力に感謝。皆様からの募金は管内各町村の地域福祉向上のほか、能登半島地震への支援など、大切に使わせて頂きます」と話している。

同募金会は稚内市を除く9町村で構成。一般募金の目標額は全体で922万8000円。これに対する実績額は994万9534円で達成率107・8%。歳末たすけあい募金は目標額849万7000円で、実績額926万4885円、達成率は109%。全体の募金総額は1921万7419円で、目標額に対する達成率は108・4%。昨年度実績比でも111万4935円上回っている。

同事務局では、歳末チャリティーなど事業が多くなったほか、イベントで共同募金ブースを設ける活動など、多くの協力により伸びたと見ている。

これらの寄付金は、民間の福祉施設や社会福祉協議会などの福祉団体。災害被災者を支える「災害準備金」としての運用。障がい者、お年寄りへの支援、自分達の暮らすまちを良くするための活動に役立てられている。

なお、各町村別の一般、歳末たすけあい募金を合わせた実績額は次の通り。

▽猿払村229万2610円▽浜頓別町1311万7073円▽中頓別町1277万7581円▽枝幸町5307万7743円▽豊富町2777万5362円▽礼文町1546万6873円▽利尻町1336万2600円▽利尻富士町1999万3600円▽幌延町1336万8544円▽宗谷地方事務局32万2433円。

（塚本岳人）

作品を募集中
中学生対象 水の作文コンクール
北海道

道は、8月1日の水の日に向け、全国中学生水の作文コンクールと連携し、北海道地方コンクールを開くため応募作品を募集している。

1977年に政府が水の使用量が多く、水についての関心が高まる時期の8月の初日を水の日（8月1日）とし、この日を初日とする1週間（8月1～7日）を水の週間に制定。水の大切さを周知する普及啓発活動を全国的に行っている。

その一環で行われる全日本中学生水の作文コンクールに道も連携し、次世代を担う中学生に水の大切さや北海道の自然、世界の環境問題などを考えてもらおうと北海道地方コンクールを行うことになった。

応募には400字詰め原稿用紙4枚以内で本文の前に題名、学校名（ふりがな）、学年、氏名（ふりがな）を記入し、道本庁土地水対策課まで送付すること。期限は5月2日。応募作品は5月に審査を行い最優秀賞1人、優秀賞1人、入選5人程度、学校賞3校程度の各受賞者を6月に発表。最優秀賞、優秀賞を受賞した作文は全日本コンクールの中央審査に推薦される。

（金子栄次）

21日上勇知診療所で健康相談

稚内市では、21日午後1時30分から市立稚内病院上勇知診療所で健康相談を行う。

協会漁総谷常宗通
総取扱高100億円
専務理事に本間氏を選任

宗谷漁協では19日、同漁協会議室で通常総会を開き、昨年度業務報告・剰余金処分案など6議案を原案通り承認した。また、木幡武志専務理事が退任。理事会で前北海道漁連代表理事常務の本間靖敏氏を後任の専務理事に選任した。

昨年度総取扱高は310億9579トン、100億3600万円で、計画を23億600万円上回った。

当期未処分剰余金は3億3077万4935円。利益準備金に4940万円、出資配当金に4500万円、事業分量配当金に5500万円を充てた。

販売事業は、ALPS処理水海洋放出に伴う中国の水産物禁輸措置により、ホタテやナマコを始めとする水産物流通が滞り、水揚げ規制にまで発展する懸念もあったが、他国への輸出開拓や国内需要の促進によりその状況は免れた。ホタテなどの魚種で価格の下落が大きかったものの、1数が11日で同2日増。数量は毛ガニが37・1トンで同84%。タラバは342・7キロで同225%となっている。

委嘱状を受ける菅原貴会長（左）

菅原会長を委嘱
稚内市消費生活安定審議会

稚内市消費生活安定審議会は19日、市長会議室で開き、新年度の役員体制や事業計画などを決めた。

学識経験者、消費者代表、事業者代表の3分野から10人の委員を委嘱。消費者センターでの生活相談、消費者被害の防止、生活関連物資価格調査などについて話し合う。

会議には委員6人が出席。まず工藤広稚内市長から委嘱状を手渡し、同市長が「消費者行政は、市民の日常生活に密接に関わる重要な分野。すぐに成果を

社告

臨時休刊について

宗谷新聞社は20日『春分の日』で臨時休業し、21日付が休刊になり、承下さい。

宗

稚内建管部で入札参加受け付け

稚内建設管理部では一般競争入札で行う頓

先ず海員会館解体

商工会議所 南地区再開発検討委 市に要望

市長に要望書を手渡した中田会頭と本山委員長

稚内商工会議所は18日午後、稚内市に対し南地区再開発に向けて令和元年に閉鎖した稚内海員会館を早期に解体し跡地の有効活用や市民交流の場の整備を図ることなど4項目について要望した。

南稚内駅を中心とする南地区は、JR南駅前の海員会館はじめ空き家や空き店舗などが多くなってきたことを踏まえ昨年3月に南地区に関する再開発調査検討特別委員会（本山哲司委員長）を設置した商工会議所では、今年2月までに委員会を8回開き、南地区の振興に向けた協議を重ねてきた結果、稚内市に対し▽イベント、コンベンションに対応する施設機能を有する市民交流の場の整備を図ること。整備に当たっては、民間事業者からの提案を募るなど様々な整備手法を検討すること▽民間投資促進を促すため、各種助成制度の創設・拡充ほか、施設建設に関しては近隣の環境に十分配慮しつつ各種規制緩和など必要な措置を講ずること▽南地区の現況調査を実施し、必要な土地・建物は先行取得すること。海員会館は早期に解体し跡地利用の具体化までは地域に開放するなど有効活用を図ること▽今後想定される市有施設の整備に当たっては、南地区への集約・移転を検討すること―の4項目を要望した。

要望に当たって中田会頭は「繁華街や大型商業施設など都市機能施設が集積している南地区の将来を見据えた振興に早期、着手して頂きたい」などと挨拶。工藤市長は「街を発展させるため、この問題については取り組んでいきたい。皆さんの色々な知恵をお借りしたい」などと述べた。

山崎、笠井両君に特別賞

日本SC道支部 稚内SCとして3年ぶり

稚内スイミングクラブ所属の山崎将君と笠井誠人君（ともに稚高3年生）が、日本スイミングクラブ協会北海道支部の本年度特別賞に輝いた。

長年に亘って水泳を続け、他の模範となり勉強と水泳を両立し、全道大会で活躍した選手に贈られるもので、稚内SCとしては20年度以来、3年ぶりの受賞。

表彰式は17日、千歳市で開催された2024JSCA北海道ブロック春季水泳競技大会で行われた。

コーチの池田光彦さ

防災グッズなど展示されている宗谷合同庁舎

宗谷合同庁舎で防災関連展示

防災グッズ、TKBWパネルなど

イレ）K（キッチン）B（ベッド）W（ウォーム）について、地震や風水害の備えなどについて紹介するパネルほか、北海道防災情報メールの活用に関するパネルも展示されている。

中田危機対策室主幹は「災害は人ごとではなく、いつ自分の身に降りかかるか分かりません。災害について知り、対策をしておくことで被害を少なくすることが出来るので今一度、防災について考えてみて下さい」と話していた。

積雪 20㌢

稚内地方気象台によると、19日朝までに3㌢の雪が降った。午前9時の積雪は開運で20㌢（平年値35）。

15㍍の強風

強風注意報が発表されている稚内で19日、15㍍以上の北風が吹いた。

稚内地方気象台によると、宗谷岬と開運で15・3㍍の最大瞬間風速を観測した。午後も強風に注意が必要。

結成以来初の遠征合宿

稚内ジュニアカーリングクラブ

名寄Jrと交流試合する稚内Jrクラブ

稚内ジュニアカーリングクラブが先週末、名寄で短期合宿を行った。クラブとしては結成以来、初めての合宿でコーチの亀谷祥史（よしふみ）さんは「名寄クラブとの交流試合ができ、チームにとって良い刺激になりました」と手応えを語った。

2017年に結成されたジュニアクラブは現在小学生2年～高校2年までの25人が所属し週2回、みどりスポーツパークのカーリング場で練習している。

中学生や高校生など上級生は札幌、妹背牛など地方の大会などに出場した経験はあるが、小学生などは稚内以外でカーリングをするのは今回が初めて。名寄合宿にはメンバー19人が参加し、名寄サンピラーパーク内に冬期間に限

20日
★牡羊座＝新しい始まりの予感。ひらめきのままに動いてみて。
★獅子座＝自分自身を振りかえざる負えないことがあるでしょう。
★射手座＝どうせやるならやれるところまでトコトン楽しんで。
21日
★牡羊座＝相手の言動に振り回されるかも。気を引き締めて。
★獅子座＝何か意見するならもう少しタイミングを待つといい。